

# 要 望 書

石狩管内 8 市町村共同募金委員会  
石狩管内 8 市町村社会福祉協議会

令和8年7月14日

社会福祉法人北海道共同募金会

会 長 瀬尾 英生 様

札幌市共同募金委員会

会長 福士 昭夫

江別市共同募金委員会

会長 岸本 佳廣

千歳市共同募金委員会

会長 九谷田 旭

恵庭市共同募金委員会

会長 青柳 康行

北広島市共同募金委員会

会長 小池 隆史

石狩市共同募金委員会

会長 玉造 啓子

当別町共同募金委員会

会長 山田 豊

新篠津村共同募金委員会

会長 原田 志郎

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

会長 梶井 祥子

社会福祉法人江別市社会福祉協議会

会長 齋藤 嘉孝

社会福祉法人千歳市社会福祉協議会

会長 井上 英幸

社会福祉法人恵庭市社会福祉協議会

会長 船田 清

社会福祉法人北広島市社会福祉協議会

会長 小早川俊哉

社会福祉法人石狩市社会福祉協議会

会長 澤田 茂明

社会福祉法人当別町社会福祉協議会

会長 松岡 良尚

社会福祉法人新篠津村社会福祉協議会

会長 原田 志郎

## 北海道共同募金会における不祥事および助成金交付に関する要望について

過日の記者会見および令和8年6月16日付の貴会からの通知にて公表された、貴会職員による多額の使途不明金事案につきまして、石狩管内各市町村において共同募金運動および地域福祉事業を牽引する両会の立場として、極めて遺憾であり、強い憤りを感じております。

共同募金運動は、長引く厳しい経済状況の中にあっても、地域住民や町内会、関係機関の皆様の多大なるご協力により、積極的にお取り組みいただき、募金実績を上げております。これらはすべて「自分たちのまちの福祉に役立ててほしい」という地域住民の皆様の善意と浄財の結晶です。

貴会の著しい組織ガバナンスの欠如により、令和8年度の第1次助成額が「当初申請額の約50%」に一律減額・交付遅延されるという事態は、各地域における福祉事業運営の根幹を揺るがし、寄付者の尊い思いを根底から蔑ろにするものであり、断じて看過することはできません。不祥事のしわ寄せを市町村の現場や地域住民に転嫁することは到底納得し得るものではありません。今後の共同募金運動の継続と、地域福祉事業の維持のため、下記の事項を強く要望いたします。

### 記

#### 1. 寄付者への公式な謝罪と、具体的な再発防止策の提示

共同募金運動の信頼を著しく損ねたことに対し、関係団体だけでなく、広く寄付者（道民）に対する公式な謝罪を速やかに行うこと。

また、寄付者に対し明確な説明責任を果たせるよう、再発防止策等を、速やかに提示すること。

二度と同様の事案が起こらないことを寄付者に明確に説明するため、外部による客観的な調査結果を公表し、これに基づく具体的な改善策を明示すること。

#### 2. 当初申請額の全額助成の速やかな実行

各市町村の社協および福祉団体は、貴会からの助成金交付を前提に事業計画を策定し、地域の要支援者に向けた活動を展開しております。50%への大幅な減額や交付遅延は、これら地域福祉活動の停滞・縮小に直結いたします。

つきましては、貴会の責任においていかなる資金確保策を講じてでも、当初申請額の「全額」を速やかに交付することを強く求めます。

#### 3. 全額助成がされない場合への配慮

貴会の責任において全額助成の財源確保に最善を尽くすことを大前提としつつ、

万が一にもそれが叶わない場合の対応については、以下の点に最大限配慮すること。

① 今後の地域使途計画の配分について

本事案の收拾および資金確保にあたっては、地域住民から寄せられた浄財が直接当該地域に還元される「地域使途計画（B配分）」に最大限配慮することと併せて、具体的なA・B・C配分の透明性を高めるため、各使途計画の配分額や各市町村への配分金額を公表すること。

② 募金実額や配分の優先度の検討について

今回の助成金交付（第1次助成）における一律の減額措置は、当初申請額が多額である市町村ほど、実額ベースでの減額幅が大きくなり、事業への打撃の程度に極端な格差が生じます。募金活動に対する努力が今回の不祥事による減額で無に帰すような事態は断じて認められません。ついては、今後の助成額の決定にあたっては、減少実額の多寡を考慮した配分なども検討すること。

本要望事項に対する貴会の見解および今後の具体的な対応策につきまして、速やかに公式な見解を示すよう強く要望します。